

北海道医療大学看護福祉学部学会 第18回学術大会のご案内

『出逢いの力・つながりの力～尊厳あるいのちが紡ぐ、地域共生社会へ～』

人々は、自然災害、感染症流行により、直接の出逢いが分断された社会を経験してきました。他方で、「出逢い」が持つ力や、当たり前前の生活にあった「喜び」を再認識した人もいないのでしょうか。

私たちは、価値ある存在（being）と認識する人の姿やKotobaとの出逢いから、自らの経験世界を豊かにすることができます。この出逢いとつながりを、いかに丁寧に紡いでいくかが、地域共生社会への道のりにおいても、重要です。

本学術大会では、東日本大震災以降の陸前高田市で、多くの「尊厳あるいのち（人生・生活・生命）」と出逢いを重ねてきた講師からの講演と、今の時代を生きる当事者（市民、看護、福祉など）によるシンポジウムを通じて、出逢い・つながりの持つ力と地域共生社会への道のりについて、意見交換を行います。多くの方のご参加をお待ちしております。

第18回学術大会長 巻 康弘（北海道医療大学看護福祉学部）

1. 日 時 2022年9月10日(土) 10:00～16:30（受付／9:30）

2. 会 場

北海道医療大学札幌サテライトキャンパス・ACU（オンラインとのハイブリット形式予定）
（北海道札幌市中央区北4条西5丁目 アスティ 45 16F *15:10～12F）

* 対面・オンラインでの参加が可能です。感染状況により、オンラインのみの開催に変更になる場合があります。

3. プログラム

【午前の部】（北海道医療大学看護福祉学部同窓会セミナー・北海道医療大学公開講座 共催）

10:05～12:00 講演『いのち（人生・生活・生命）を考える

～復興のまちでの出逢い、コロナ禍の社会～』

講師：松山 真（立教大学コミュニティ福祉研究科 教授）

【午後の部】

12:10～12:40 総 会

13:10～15:00 シンポジウム『尊厳あるいのちとの出逢いと地域共生社会への道のり』

シンポジスト：五十嵐真幸（カムイ大雪バリアフリーツアラーセンター センター長）

小出 直（松前町立病院 医療ソーシャルワーカー）

関 建久（北見市医療・介護連携支援センターセンター長 社会福祉法人きたの愛光会 理事長）

表山 知里（室蘭市役所 保健師）

座長：大友 芳恵・川添恵理子（北海道医療大学看護福祉学部）

15:10～16:30 研究発表（会場：12F 口頭発表のみ）

4. 参加費

〔学術大会〕 事前申込：会員2,000円、非会員2,500円

（午前の部のみ参加の場合は無料）

* 学生（大学院学生を除く）無料（必ず事前にお申込みください）

事前参加申込期間：2022年5月9日(月)～8月26日(金)

5. 研究発表申込期間 2022年5月9日(月)～6月24日(金) 必着

※事前参加申込および研究発表申し込み方法の詳細は、学会ホームページをご覧ください。

お問い合わせ先

北海道医療大学看護福祉学部学会 第18回学術大会実行委員会

Email：nsgakujyutu@ml.hoku-iryo-u.ac.jp （大会事務局）

看護福祉学部学会ホームページ：http://www.hoku-iryo-u.ac.jp/~nsgakkai/

